

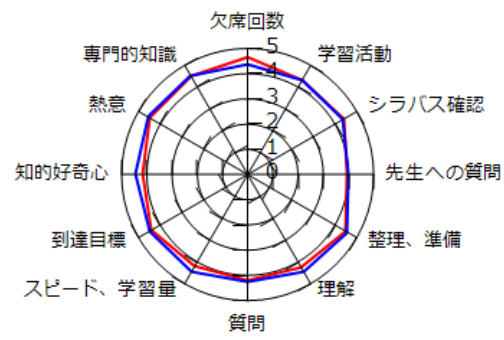
授業コード： st242024									
授業科目名： 吃音学					履修者数： 15 名				
担当教員名： 阿部 千佳					回答者数： 12 名				
学部：		医療福祉	12	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
		無回答	3						
学科専攻：		理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	12	視覚機能	0
		看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0
		知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	3
学年：		1年	0	2年	0	3年	12	4年	0
								無回答	3

設問文	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない							
A：授業への取り組みについて							
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか 5. 0回 4. 1～2回 3. 3～4回 2. 5～6回 1. 7回以上	8	4	0	0	0	4.67	4.34
問2. 授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	5	6	1	0	0	4.33	4.34
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	6	5	1	0	0	4.42	4.37
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	4	5	2	0	1	3.92	4.02
B：授業内容・方法・成果について							
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
対面	12	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	0	遠隔(動画ファイル)	0
遠隔(チャット)	0	遠隔(課題)	1	遠隔(テスト)	0	無回答	0
問6. 授業は系統的に整理、準備されていますか	7	4	1	0	0	4.50	4.58
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	4	7	1	0	0	4.25	4.44
問8. 授業内容は質問しやすい環境でしたか	5	4	3	0	0	4.17	4.28
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	4	6	2	0	0	4.17	4.46
問10. シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	6	5	1	0	0	4.42	4.47
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	5	5	1	1	0	4.17	4.46
C：授業の全般的印象							
問12. 教員の熱意を感じましたか	7	4	1	0	0	4.50	4.58
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	7	4	1	0	0	4.50	4.52
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	7	4	1	0	0	4.50	4.53

学生へのメッセージ

授業評価アンケートの記入をありがとうございました。吃音学は7コマと1単位の講義で内容に対して急ぎ足で講義を進めたことが気がかりです。国家試験でも吃音の問題が徐々に増えてきており、理解していないと解けない問題が多くなってきたように思います。吃音臨床では、吃音者のニーズに対して言語聴覚士が不足している現状があり、多くの方が少しでも吃音に興味を持ってくれと嬉しいです。言葉がスムーズに話せないことが引き起こす心理的問題にも目を向けていく必要があります。心理学の知識や脳機能の知識、言語発達についても熟知しておく必要があります。講義で使用したガイドラインは、実臨床でも使用できます。何度も繰り返し読みこんで勉強をすすめてください。何かわからないことがあれば、いつでも質問にきてください。これからも頑張っていきたいと思います。

レーダーチャート



総合評価

